

授業×総合

～チーム高鷲で授業改善と学力向上の両立をめざして～



1人1台端末が配置されてからの高鷲中学校

2021年

4月 1人1台端末配備

- ・保管庫に保管
- ・定期的な持ち帰り



3月

- ・いつでも生徒たちの手元にある状態へ

2022年

校内の研究テーマに
「ICTの有効活用方法」
が加わる。
特に、「総合的な学習の時
間」を通した活用実践が増
えた。

2023年

スマスク
(1年目)
「授業×総合」
～情報活用能力の
視点から授業実践
と総合実践をつな
ぐ～

2024年

スマスク
(2年目)
「授業×総合」
～高鷲DREAMプロ
ジェクトを通して自律
した学習者の育成を
めざす～

スマスク校として2年目を迎えます。





「授業×総合」を基本方針として！！

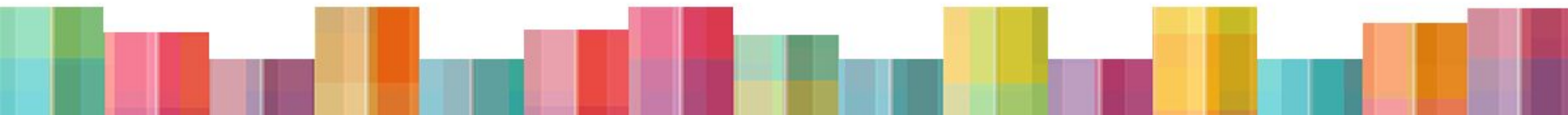
「Let's 高GIGA！」の基本方針

授業×総合

（情報活用能力の育成）

（情報活用能力の活用）

個別最適な学び × 協働的な学び

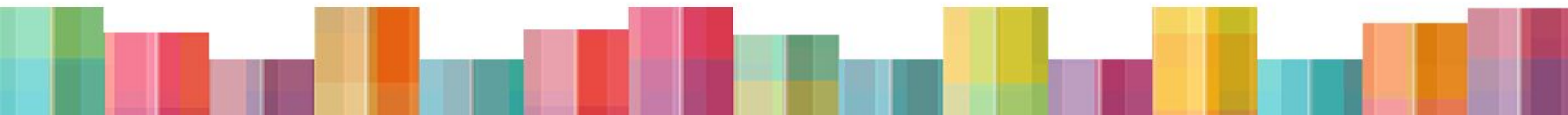




本年度の研究テーマ

「授業×総合」
～高鷲DREAMプロジェクトを通して
自律した学習者の育成をめざす～

全ての授業で探究的なサイクルを育成する実践をしていくことで、
自律した学習者を育成していくことをめざします。



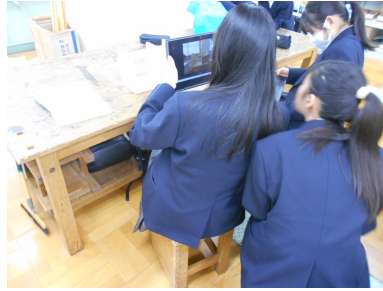
自律した学習者が備えている情報活用能力とは？



5つの学習プロセスと13のキーワード

情報活用能力を育む授業づくりハンドブック中学生版) 日本教育情報化振興会(JAPET&CEC)作成

このような授業の姿をめざします！！

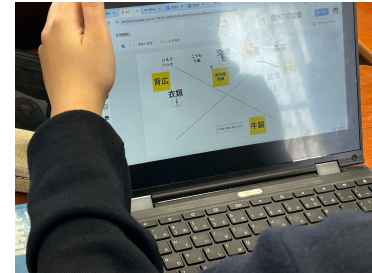


＜課題の発見＞

技術で製作した棚の写真撮影して、自分が撮影した棚の改善点をまとめようとしている場面

＜整理・分析＞

社会科の授業。班で集約した意見を思考ツールのXチャートを活用して整理している場面



＜まとめ・表現＞

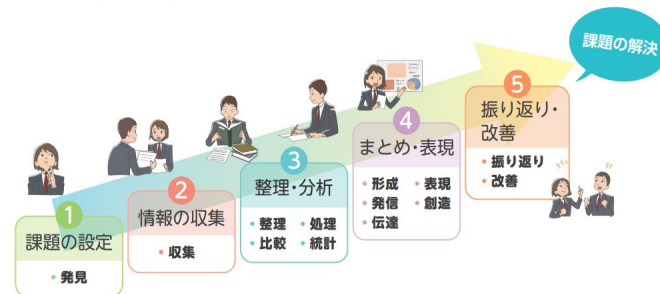
技術で製作した棚のアピールの方法を友だちに聞いてもらいながら試行錯誤している場面

このような授業の姿をめざします！！
総合的な学習の時間における情報活用能力の育成場面
～昨年度の実践事例「3年生進路学習」を参考にして～



教師と生徒がコラボするため (情報活用能力を育成するため) の仕組みづくり

高鷲DREAMプロジェクト！！



5つの学習プロセスと13のキーワード

タブレット活用に関わらず先生方には情報活用能力をフル活用する探究的な授業実践を展開してもらいます。
より良い学習者を学期ごとに表彰します。

次年度への学習意欲へとつなげる

高鷲 DREAM 発表会

3学期の学年末に1・2学年による発表会

各教科より
ベスト高ドリー賞の表彰

3年生代表生徒より
高ドリ宣言

- ・1・2学期の表彰で高ドリー賞の最優秀賞に輝いた生徒の中から各教科・学年ごとに1名ずつベスト高ドリー賞を選び、表彰します。つまり、今年1年間で、教科や総合で最も輝いた1名(1チーム)が表彰されることになります。
- ・卒業する3年生より進路についてのことを聞く機会を設けます。

教科ゼミ

学期ごとの集会で高ドリー賞表彰(1学期・2学期)

各ゼミ(最優秀賞1名・優秀賞若干名)

(各教科において)
探究的な実践

(各学年の総合的な学習の時間において)
探究的な実践

- ・学期ごとにエントリーされた教科単元で表彰します。
- ・その時に、成果物などがあれば担当の先生からや作成した生徒から一言ずつ紹介してもらおうと考えています。

1学期の最初の全校集会で祐野から高ドリー賞の告知

先生たちは夢(DREAM)へのタネをみんなにまきます。
自分が好きな教科から構わない、とりあえず全力で取り組もう。

各学年に掲示しているポスターです！

教師も生徒も「学びの達人」をめざして。今年度は、両者とともに授業を創り上げます。

高GIGA！コラボ！！

「Let's 高GIGA！2024」授業×総合

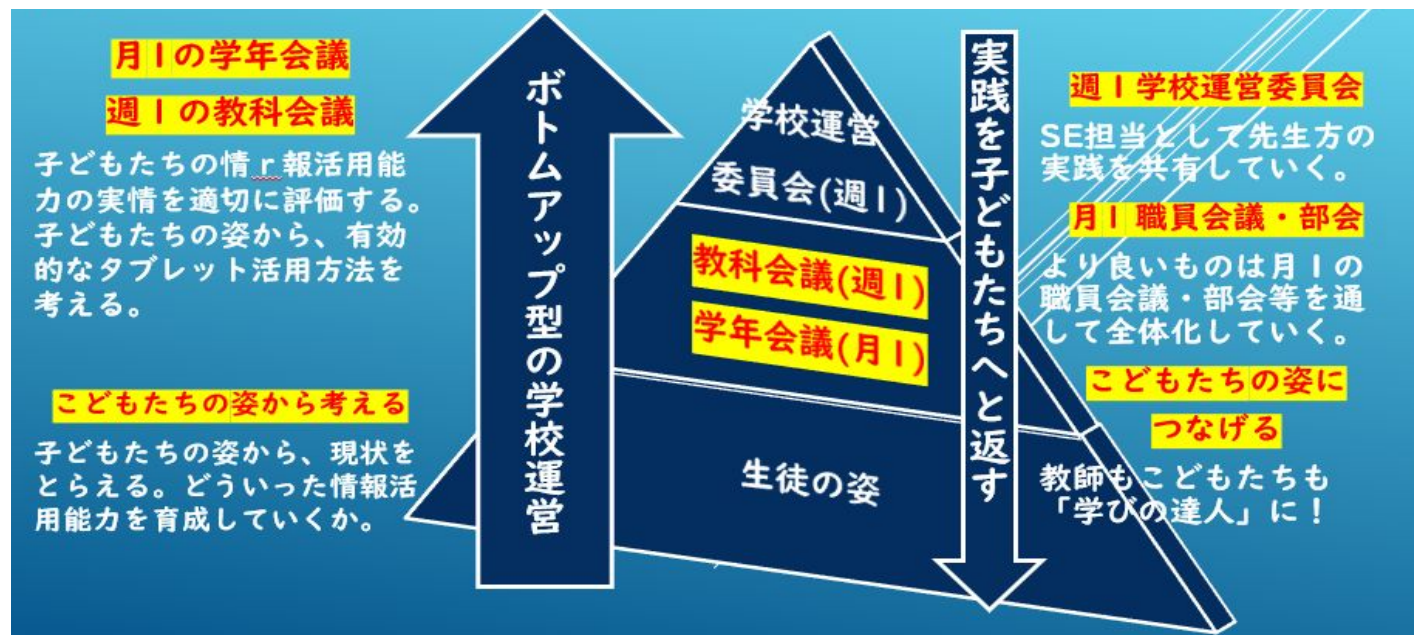
高鷲DREAM プロジェクト！

～自律した学習者の育成をめざして、全ての授業で探究的なサイクルをつくる～



高鷲中学校がめざす学校と教師の役割

～教師と生徒がコラボする！～



自律した子どもたちを育てるために、子どもたちの姿から授業を実践していく。そして、子どもたちは試行錯誤しながら自ら変容していく。教師も生徒も「学びの達人」をめざします。